

興味あふれる楽しい漢字学習ができる

どんな学問をするにしても、書物を理解することが基本になければなりません。そのためには漢字を速く正確に理解する力を身につけることが重要です。

日本では、深い意味を持った言葉の多くは漢語であり、それを理解するには漢字を知ることが何より大切です。貧弱な漢字力では、正しい深い理解が得られません。漢字を理解する力を身につけることによって言葉の意味が速く正確に理解できれば、本を読むことの楽しさも一層大きなものとなるでしょう。

この辞典は一字一字がどのように成り立ち、かつどのように使われ、また、他の漢字とどのようなかかわりをもっているかなど、興味あふれる内容となっており、漢字を筋道を立てて論理的・体系的に学習できるようにしました。さらに、言葉への理解や広がりや自然と身につくように、解説には漢字を多く使用し、また、絵を豊富に入れ、楽しみながら漢字学習ができるような内容となっています。

常用漢字 1945 字を“石井方式”で編修・解説

常用漢字 1945 字(小学校の学習漢字 1006 字を含む)をすべて解説してあります。見出し漢字は石井方式によって字形上のまとまりと、

意味上のまとまりの両方を考慮し配列してあります。解説部分は、音訓の読み、小学校で習う漢字には、どの学年で出てくるか、画数、筆順、漢字の成り立ち、漢字の意味と熟語、熟語の用例、反対語、熟語例、**さんこう**欄は特別な読み方が許されている熟語・見出し漢字とかかわって必要と思われる事柄などがわかります。また、絵の部分には必ずしょうてん小篆(中国の古い字の形)などをのせ、漢字のもとの意味を知るための工夫をしています。さらに、巻末には人名用漢字一覧表を載せてあります。

小・中学生から学校の先生方に至るまで あらゆる段階の人々が楽しんで利用できる

文中の初出の漢字には必ずふりがながつけてあるので誰にでも読めるようになっています。文中には常用漢字以外の漢字も出てきますが、()の中にふりがなが入れてあります。また、漢字の成り立ちの中には難しいものもありますが、容易に学習でき、理解を深められるような内容になっています。

漢字の成り立ちを詳しく、わかりやすく解説

漢字の成り立ちを詳しく、しかもわかりやすく解説してあります。そ

の漢字がどのようにしてできたのか、また、なぜそのような読み方になったのかなど、できるだけ詳しく、理解できるようにしてあります。絵の部分に中国の古い字の形(小篆^{しょうてん})等を載せ、漢字のもとの意味も示してあります。

熟語を意味ごとに分類し解説

見出し漢字のつく熟語を意味ごとに分け、わかりやすく説明してあります。漢字を習得するための辞典としては数多くの熟語例を載せてあります。

漢字の書き方のポイントがわかる

筆順のところ、その漢字を書く時の注意すべきポイントを一か所示してあります。

小学校で習う漢字にはどの学年で出てくるかを明示

漢字の音と訓を使った熟語例を示す

熟語の解説およびよみかたの欄に、その漢字の音と訓が使われている熟語の例を集め、どのような熟語として使われているかを理解で

きるように工夫してあります。

参考欄・ミニ知識欄を設け、見出し漢字の解説を補う

常用漢字表には「付表」があり、いわゆる当て字や熟字訓など、主として一字一字の音訓として挙げにくいものを語の形で掲げていますが、これらを「特別なよみかた」としてできるだけ載せてあります。また、見出し漢字とかかわって参考になるように、さんこう・ミニ知識の欄を設けてあります。

漢字学習に役立つ「漢字学習コーナー」

漢字学習を進めていく上で参考になるようなことを囲み記事としてまとめてあります。「文字の発明」・「すばらしい漢字の効用」・「漢字の音のいろいろ」など所々に設けてあります。

改定現代仮名遣い・標準字体を採用

昭和 61 年 7 月 1 日に内閣告示により制定された改定現代仮名遣いによって編集してあります。また、現在小学校の教科書に使用されている活字の字体(標準字体)を採用しています。